

教員として求められる力をチェックしてみましょう！

東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標」は、教育公務員特例法に基づき、東京都教育委員会が、文部科学大臣の定めた指針を参酌し、令和5年2月に策定したものです。それぞれの取組状況を簡易に確認できるよう、本指標を基にチェックシートを作成しましたので、ぜひ御活用ください。

指標はコチラ！（東京都教育委員会ホームページ）

https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/administration/council/files/teacher_upbringing_council/indicator.pdf



東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標
（令和5年2月策定 東京都教育委員会）
第一版発行。すべての子供が将来への希望を持って、自ら学び、自ら成長を遂げる。

教員の役割の向上に関する指標は、教育の質の向上に資する、公立小中学校の教員の任命権者が、当該学校が定める役割を担い、その役割を適切に果たすことを目指すものです。
本指標教育委員会では、令和4年8月に改正された指標を踏まえ、指標も改正しました。
東京都公立学校の教員とは、憲法が定める役割を担い、その役割を適切に果たすことを目指すものです。また、憲法が定める役割を担い、その役割を適切に果たすことを目指すものです。

【本指標の目的】に資する子供の姿

- 自分の個性や能力を伸ばし、様々な困難を乗り越え、人生を切り拓いていくことができる。
- 他者の言語や思いやりを持つとともに、自己を確立し、多様な人や社会に貢献できる。

東京都の教育に求められる教師像

- 教育に対する熱意と使命感を持つ教師
- 豊かな人間性と思いやりのある教師
- 子供のよき仲間として寄り添い、共に成長できる教師
- 教員として職務に誇りを持ち、責任を担う教師

教諭 身に付けるべき力

公教育に携わる者として磨き続けるもの

- 学習指導力
- 先導能力・連携能力
- 外部との連携・折衝力
- 学校運営力・組織力

学校マネジメント能力

- 学校経営力
- 外部折衝力
- 人材育成力

特別な配慮や支援を必要とする子供への対応

- デジタルや情報・教育データの活用
- 教育課題に関する対応

東京都公立学校の校長・副校長及び教員としての資質の向上に関する指標
（令和5年2月策定 東京都教育委員会）
第一版発行。すべての子供が将来への希望を持って、自ら学び、自ら成長を遂げる。

職名	指標	指標の概要	指標の達成状況	指標の達成状況	指標の達成状況	指標の達成状況
校長	1	教育の質の向上に資する子供の姿を育成することを目指す。				
副校長	2	教育の質の向上に資する子供の姿を育成することを目指す。				
教員	3	教育の質の向上に資する子供の姿を育成することを目指す。				

【注】「教育の質の向上に資する子供の姿」は、令和5年2月に策定された指標を踏まえ、指標も改正しました。また、憲法が定める役割を担い、その役割を適切に果たすことを目指すものです。

【注】「教育の質の向上に資する子供の姿」は、令和5年2月に策定された指標を踏まえ、指標も改正しました。また、憲法が定める役割を担い、その役割を適切に果たすことを目指すものです。

「チェックシート」を使ってみましょう！

<p>学校名</p> <p>職・氏名</p>	<h3>チェックシート</h3> <h4>教諭 基礎形成期</h4>								
<p>学習指導力</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>指標</th> <th>簡易版・チェック項目</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>学習指導要領に基づき、教育課程に基づき、ねらいに迫って授業を実施することを目指す。</td> <td>指導及び授業の実施状況を確認している。</td> </tr> <tr> <td>児童・生徒の学習の状況や指導計画・評価計画を振り返り、授業改善を図ることができる。</td> <td>ねらいの達成度を、児童・生徒の様子等から確認し、授業の改善を図っている。</td> </tr> <tr> <td>児童・生徒の興味・関心を引き出し、個に応じた指導を行うことができる。</td> <td>児童・生徒の興味・関心を引き出す工夫や、一人一人の理解度等に応じた指導を行っている。</td> </tr> </tbody> </table>	指標	簡易版・チェック項目	学習指導要領に基づき、教育課程に基づき、ねらいに迫って授業を実施することを目指す。	指導及び授業の実施状況を確認している。	児童・生徒の学習の状況や指導計画・評価計画を振り返り、授業改善を図ることができる。	ねらいの達成度を、児童・生徒の様子等から確認し、授業の改善を図っている。	児童・生徒の興味・関心を引き出し、個に応じた指導を行うことができる。	児童・生徒の興味・関心を引き出す工夫や、一人一人の理解度等に応じた指導を行っている。
指標	簡易版・チェック項目								
学習指導要領に基づき、教育課程に基づき、ねらいに迫って授業を実施することを目指す。	指導及び授業の実施状況を確認している。								
児童・生徒の学習の状況や指導計画・評価計画を振り返り、授業改善を図ることができる。	ねらいの達成度を、児童・生徒の様子等から確認し、授業の改善を図っている。								
児童・生徒の興味・関心を引き出し、個に応じた指導を行うことができる。	児童・生徒の興味・関心を引き出す工夫や、一人一人の理解度等に応じた指導を行っている。								

- ・ 成長段階に応じて求められる役割や身に付けるべき力を、すぐに確認できます
- ・ 継続して確認することで、自己の成長を実感できます

指標の確認に活用してください！

指標及びチェックシート活用例

セルフチェックで活用

- 自己申告面接等の機会に、目標を確認する。振り返りにより、自己の成長を確認する
- 「学習指導力」を取り出し、自己の授業を振り返る
- 見やすい場所に置き、常に確認できるようにする

OJTで活用

- OJT担当者が管理職と相談し、校内研修計画を立てる際の資料とする
- 教員研修等の機会に、自己評価や相互評価を行う
- レーダーチャート等で見える化する
- 学年等の組織で、課題把握等を行う

学校経営で活用

- 自己申告面接等の機会に、教員と一緒に確認し、取り組むべき課題を明確にする
- 教員の自己評価を一覧にし、学校全体の強みや弱みを捉える
- 行事等において学校としての重点を定めて取り組む

様々な場面で活用

- 若手教員育成研修
- 職層研修
- 教育研究員等
- 地区の教育研究会
- 教科会



「チェックシート」アレンジ例



- チェック欄を設けてセルフチェックに活用する
- 学習指導力に重点をおいてチェックするなど、実態に応じて活用する
- 管理職が、独自の取組項目を定めて活用する